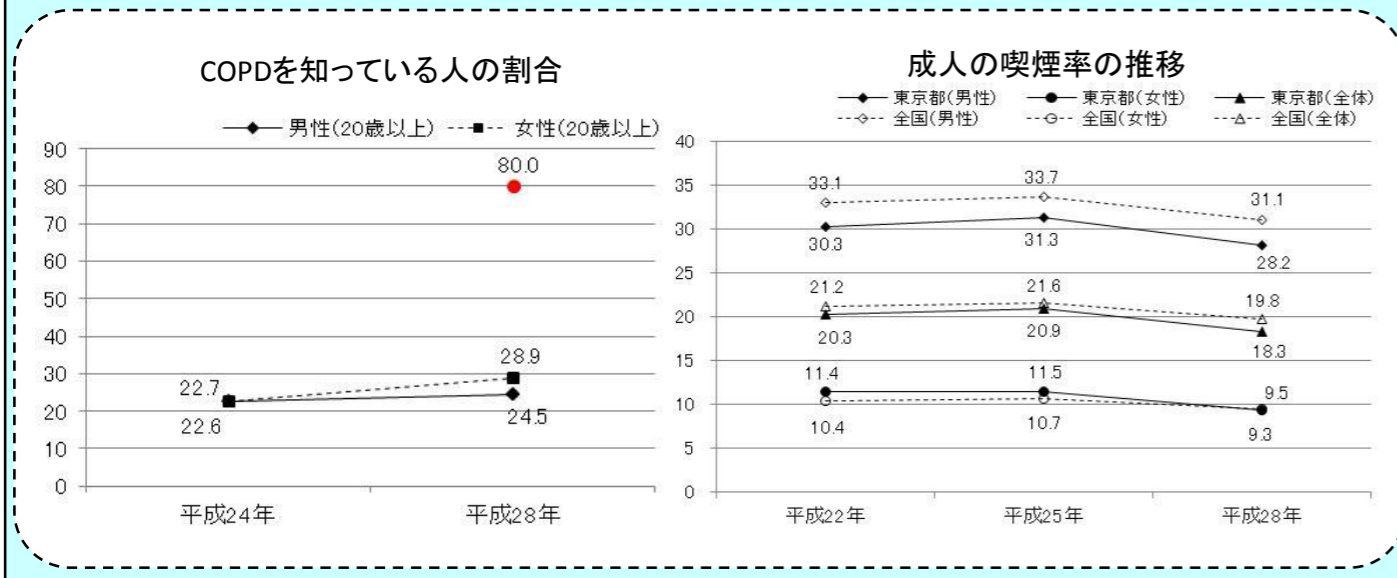


領域と分野	分野別目標
1-4 COPD	COPD(慢性閉塞性肺疾患)について知っている人の割合を増やす 成人の喫煙率を下げる
2-5 喫煙	

指標の推移

指標	ベースライン	中間評価	指標の方向	評価
① COPDの認知度 (言葉の内容を知っていた人の割合(20歳以上)) <健康に関する世論調査>	(平成24年) 男性 22.7% 女性 22.6%	(平成28年) 男性 24.5% 女性 28.9%	増やす (80%)	b
② 成人の喫煙率 <国民生活基礎調査>	(平成22年) 男性 30.3% 女性 11.4%	(平成25年) 男性 31.3% 女性 11.5% (参考:平成28年) 男性 28.2% 女性 9.3%	下げる (喫煙をやめたい人がやめた場合の喫煙率: 全体12%、 男性19%、 女性6%)	b



指標数値に関する分析と評価

直近値に係る分析 (ベースラインからの動きについて(留意点含む))	評価 (直近の実績値に対する評価)
○COPDを知っている人の割合:微増	○ 男性は不変、女性も微増にとどまっており、このままでは、目標値には届かないと予想される。
○ 成人の喫煙率:(平成28年の結果も含めると)減少傾向	○ 改善傾向であるが、ここ数年は下げ幅も小さくなっており、目標の数値に到達しないと予想される。
	b
	b

これまでの取組

<都の取組>

- ◇COPD対策
 - ・肺年齢測定会の実施、普及啓発ポスターのデジタルサイネージへの掲出
- ◇喫煙及び受動喫煙防止対策
 - ◆東京都受動喫煙防止対策条例(仮称)基本的な考え方の公表(平成29年9月8日)
 - ◆東京都子どもを受動喫煙から守る条例(施行:平成30年4月1日)
- 未成年者の喫煙防止対策
 - ・ポスターコンクールの実施(対象:都内の小4~高校生)
 - ・未成年者向け喫煙防止教育普及事業
- 受動喫煙の健康影響に関する普及啓発
 - ・受動喫煙に関する都民の意識調査、飲食店等における実態調査
 - ・飲食店向けリーフレット・ステッカーの作成配布や研修会の実施
- ◇禁煙希望者への支援
 - ・ニコチン依存症治療保険適用医療機関情報の提供(HP)、リーフレットの作成・配布

<関連分野>
(領域1)主な生活習慣病の発症予防と重症化予防
分野1-1 がん
分野1-2 糖尿病・メタボリックシンドローム
分野1-3 循環器疾患
(領域2)生活習慣の改善

<区市町村に対する支援>

- ◇医療保健政策区市町村包括補助事業
 - ・たばこによる健康影響防止対策

◆ 現状と課題/今後の方向性

<現状と課題>

- COPDの認知度は、平成28年度26.8%。適切な治療を受けずに症状が進行している人が少なくない
- 都民の成人の喫煙率は、減少傾向にあり、男性28.2%、女性9.3%だが、ここ数年は下げ幅が小さくなっている
- 平成28年たばこ白書によると、受動喫煙のある人はない人に比べ肺がんリスクが約1.3倍、また受動喫煙による死亡が、約15,000人になると推計

<今後の方向性>

- COPDに関する正しい知識の普及
 - ・リーフレットや動画等を活用し、普及啓発を実施
- 喫煙率の減少に向けた啓発や環境整備の推進
 - ・関係機関と連携した喫煙の健康影響に関する普及啓発の推進や禁煙希望者が禁煙しやすい環境の整備
 - ・未成年者に対する喫煙の未然防止等に関する普及啓発の実施
- 受動喫煙防止対策の推進
 - ・東京都受動喫煙条例(仮称)の制定及び施行に向けた取組の推進
 - ・正しい知識や職場等における効果的な取組の普及啓発

◆関連計画:東京都がん対策推進計画、東京都保健医療計画

◆ 分野別目標:変更なし

◆東京都健康推進プラン21(第二次)中間評価(分野別整理表)

領域と分野	分野別目標
1-4 COPD	COPD(慢性閉塞性肺疾患)について知っている人の割合を増やす 成人の喫煙率を下げる
2-5 喫煙	

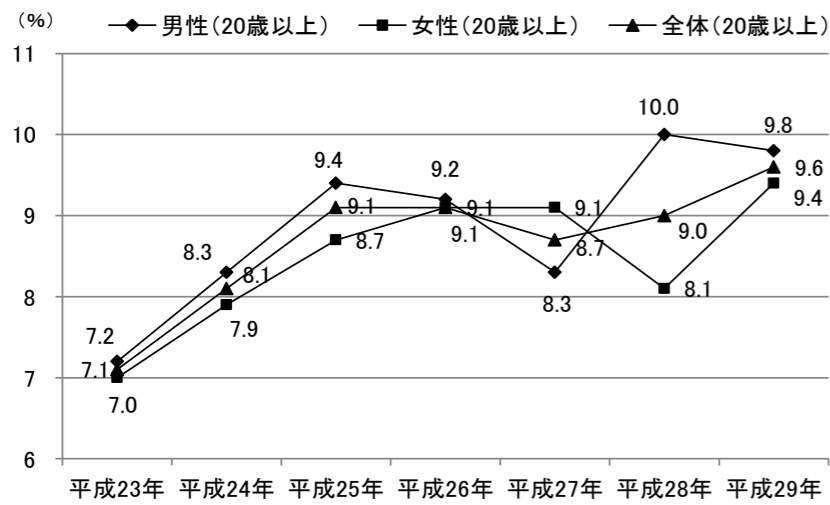
参考指標の推移

指標	策定時	最新値
1 COPD ① 国民のCOPD認知度 ＜GOLD日本委員会調査(全国 20歳以上 n=10,000)＞ 「COPDについてどんな病気かよく知っている人の割合」	(平成23年) 男性 7.2% 女性 7.0%	(平成29年) 男性 9.8% 女性 9.4%
② 人口10万人当たり気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患の 受療率＜患者調査＞	(平成23年) (入院) 7 (外来) 26	(平成26年) (入院) 7 (外来) 25
③ 人口10万人当たり慢性閉塞性肺疾患による年齢調整死亡率 ＜人口動態統計＞	(平成22年) 男性 8.6 女性 1.6	(平成27年) 男性 7.4 女性 1.1

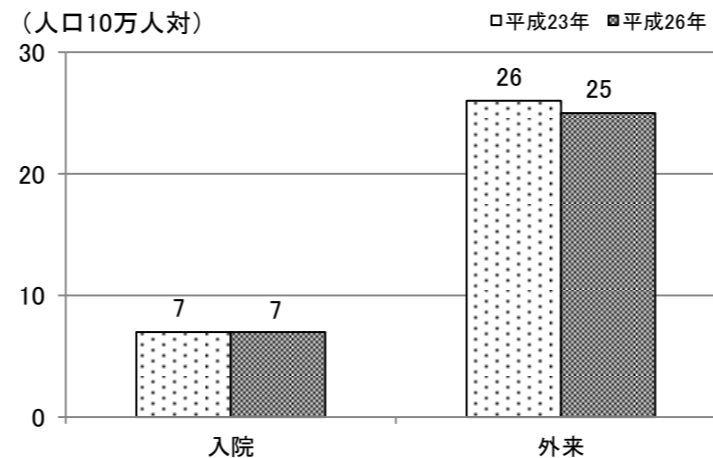
指標	平成25年度 ＜がん予防・検診等実態調査＞	平成25年度 ＜国民健康栄養調査＞	平成28年度 ＜国民健康栄養調査＞
	2 喫煙 受動喫煙の機会を有する者の割合 (職場・飲食店) ＜都の実施する調査＞	飲食店 50.7% 職場 15.4%	飲食店 46.8% 職場 33.1%

※ 平成25年度計画策定時は、「東京都がん予防・検診等実態調査(都の調査)」を参考指標としていたが、直近の調査結果がないため、国民健康栄養調査の数値を参考に記載

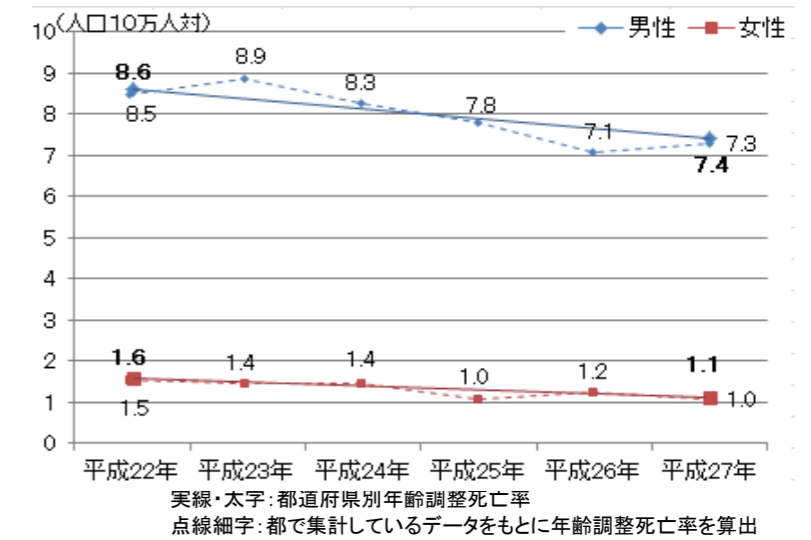
1① 国民のCOPD認知度



1② 人口10万人当たり気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患の受療率

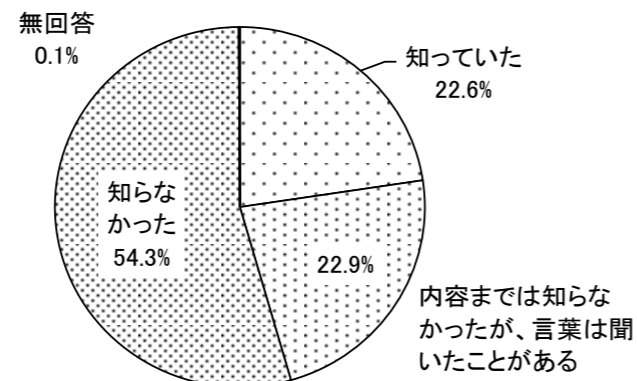


1③ 人口10万人当たり慢性閉塞性肺疾患による年齢調整死亡率

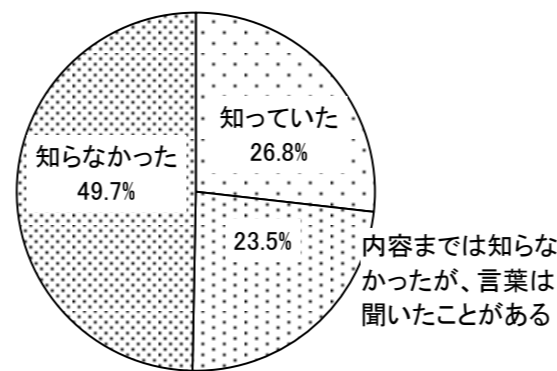


＜慢性閉塞性肺疾患(COPD)の認知度＞

平成24年度(n=2,005)

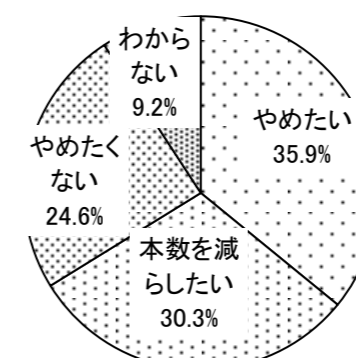


平成28年度(n=1,657)

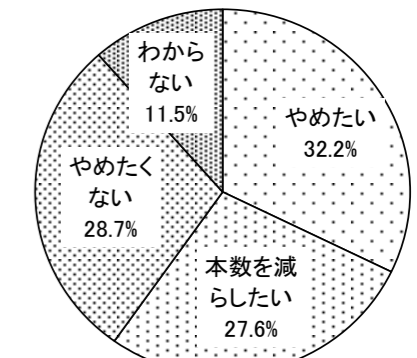


＜喫煙習慣見直しに対する意欲＞

平成24年度(n=476)



平成28年度(n=348)



(参考データ)

○平成28年度
「健康と保健医療に関する世論調査」
(東京都生活文化局)

※平成24年度は「健康に関する世論調査」